

平成23年度第13回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成24年3月13日(水) 10:00~11:40
出席者	<p>(学部長) 吉田俊子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 荻部明彦, 桑名佳代子, 佐々木久美子, 塩野悦子, 関戸好子, 高橋方子, 高橋みや子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, 原田光子, MargaretChang, 真覚健, 峯岸直子, 山田嘉明, 弓谷行宏 (准教授) 桂晶子, 河原畑尚美, 北岡晃子, 佐藤ゆか, 鹿野裕美, 菅原よしえ, 高橋和子, 竹本由香里, 只浦寛子, 萩原潤, 山岸利次 (講師) 阿部幹佳 (助教) 阿部智美, 井口巴, 岩岡美樹, 大池真樹, 大沼珠美, 佐藤大介, 澤口利絵, 霜山真, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 長岡芳久, 名古屋紘子, 西村亜希子, 橋本翼, 平尾由美子, 山田志枝, 渡邊志乃 (55名中出席者53名)</p> <p>事務部学務課 佐々木GL, 大津主幹, 吉川主査, 若居主事</p>		
欠席者	小松幸恵, 田中美江		(職位別50音順, 敬称略)
署名人	吉田俊子, 阿部幹佳		
議 事 内 容			
<p>1 開会</p> <p>(1) 議事録署名人の指名について 議事録署名人として阿部幹佳講師が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>①後期成績判定及び進級判定について 原教務委員長から平成23年度1年生から3年生までの後期成績判定及び進級判定について諮られ, 審議の結果原案どおり承認された。また, 科目等履修生及び特別聴講生(学都仙台単位互換ネットワーク)の成績についても諮られ, 原案どおり承認された。 <1~3年生の進級判定結果> 1年生 95名中, 進級84名, 仮進級11名, 進級不可0名 2年生 93名中, 進級77名, 仮進級12名, 進級不可4名 3年生 105名中, 進級100名, 仮進級0名, 進級不可5名</p> <p>②学生の懲戒について 共通教育運営委員会委員である原教授から, 共通教育科目である音楽の授業において, 看護学部1年生8名が関与する出席カードの代筆または代筆依頼の行為があったこと及び対象学生全員に対し「学部長口頭厳重注意」を処分案とする共通教育運営委員会における調査結果の報告がなされた。 その上で, 「学生の懲戒に関する取扱内規」第4条に基づき学生の処分案について諮られ, 審議の結果, 8名とも「学部長口頭厳重注意」として教育研究審議会に上申することとされた。</p> <p>③学部各委員会提出事項</p> <p>[教務委員会]</p> <p>○基礎ゼミ担当教員について 原教務委員長から, 平成24年度基礎ゼミの担当教員13名について提案がなされ, 審議の結果, 原案どおり承認された。 なお, 平成24年度から新たに助教も担当することから, 教務委員会で冊子「基礎ゼミの基本的な進め方」を作成の上, 3月中に担当助教を対象としたオリエンテーションを開催するとともに, 4月以降には月1回程度打合せを行う予定であることが説明された。</p> <p>○科目等履修生の選考について 平成24年度前期科目等履修生として出願のあった者について, 原教務委員長から「合格」とすることの提案がなされ, 審議の結果, 提案どおり承認された。 <科目名及び出願者数> 看護マネジメントI 1名</p> <p>[保健委員会]</p> <p>○委員会所掌業務について 荻部保健委員長から, 対象者や業務が実態と異なるまたは他の委員会業務であることから, 保健委員会の所掌業務を修正する提案がなされ, 審議の結果原案どおり承認された。 なお, 教員の健康管理については基本的には衛生委員会所管となるが, 実習や授業にあたる場合における感染症等への対応は, 学生への影響を考慮し, 保健委員会も関わり予防等の役割を担うことが確認された。</p>			

④副学部長候補者の指名について

来年度から看護学研究科長を兼ねる看護学部長として学長から指名された吉田俊子現学部長から、武田淳子教授を副看護学部長に指名することが提案され、教員人事規程に基づき承認を求めたところ、異議なく承認された。

また、看護学研究科長を兼ねること及び同研究科の教授会日程の関係上、副看護学研究科長に小野幸子教授を指名することも併せて提案の上承認を求めたところ、異議なく承認された。

なお、提案にあたっては、学部長（研究科長）、副学部長（副研究科長）、教務委員長、入学試験委員長をコアキャビネットとして学部、研究科を運営する旨の学長方針及び副学部長・副研究科長の新たな職責についての説明がなされた。

⑤平成24年度看護学部専門委員会委員長及び委員会構成について

吉田学部長から、看護学部専門委員会の委員長及び委員会の構成員について、資料に基づき説明がなされ、審議の結果原案どおり承認された。

なお、審議にあたり吉田学部長から、現時点においては全学委員会の新体制が不透明なことから、学部委員会構成については今回提案の内容を基本として、新年度の第1回目の教授会において、全学委員会委員、看護学研究科委員会の名簿と併せ改めて提示する旨の説明がなされた。

⑥客員教授の推薦について

前回教授会で本人に依頼することが承認された客員教授の推薦について、対象の3名とも内諾を得られたことが吉田学部長から報告された。

その上で、改めて客員教授として教育研究審議会に推薦することの提案がなされ、審議の結果原案どおり承認された。

⑦その他

伊藤教授から、平成23年度後期の成績結果を受けて、学生の学力不足や授業・実習への取り組み方及びカリキュラムのあり方等についての問題提起がなされ出席者により意見が交換された。

本件については、専門科目担当者会議等、別途協議の場を設け課題等を整理し検討することとされた。

(4) 報告事項

①人事について

吉田学部長から次のとおり報告がなされた。

- ・公募中の広域看護学分野地域看護学領域助教1名に係る応募状況と選考日程について。
- ・再任審査の状況について。
- ・専門基礎分野の〇〇〇〇が4月1日から産前産後休暇となり、その後退職予定であること。

②全学委員会等報告

[学務入試委員会]

原教授から、3月7日に開催された学務入試委員会報告として、学務入試委員会規程の一部が改正されることの報告がなされた。

③学部各委員会報告

[学生委員会]

佐々木学生委員長から、さきの教授会で報告のあった平成24年度オリエンテーション日程の一部変更について報告がなされた。

なお、今後も教務委員会が担当する部分で時間的な調整があることから、新年度の第1回教授会において改めて報告する旨説明がなされた。

[教務委員会]

原教務委員長から、次のことについて説明等がなされた。

- ・進級判定に伴う再履修者への履修指導方法等について、対象科目担当教員に照会すること及び旧カリキュラム対象学生への開講保障に関する注意点の説明がなされた。
 - ・平成24年度シラバスについて、共通教育運営委員長である副学長及び3学部教務委員長において記載内容の確認が行われ、評価方法等の項目を修正の上、各教員に配布し確認を求めるとの説明がなされた。
 - ・平成24年度前期履修登録の手引きが資料として示された。
 - ・施設有効利用を目的として、ラボ及び演習室の平成24年度前期使用予定を調査した結果、希望施設・時間の重複がなく調整を要しないことから調整会議を開催しないことの報告がなされ、併せて、教務委員会への調査に回答した分の施設予約を優先的に行うこととし、施設予約が開放されてから2日間はその他の予約は行わないよう協力が呼び掛けられた。
- また、4階に演習室については、調整の範囲に含まれないことから、個別に申込みまたは調整を行うよう周知された。

[入学試験委員会]

真覚入学試験委員長から、後期日程試験終了の報告がなされ、また今年度実施した入学試験に係る合格者数、入学手続き者数及び入学予定者数等について説明がなされた。

④平成24年度教授会日程について

吉田学部長から、平成24年度看護学部教授会日程について、資料により説明がなされた。
なお、看護学研究科教授会日程についても併せて周知がなされた

⑤その他

- ・吉田学部長から、前回の教授会の学部長・研究科長会議報告において、就業規則の改正内容を今回の教授会で事務部から説明されるよう調整することとされていたことについて、同規定の改正は今後教育研究審議会での審議があること及び対象が全学教員であり看護学部限定されたことではないことから、教員に対する説明会を開催するよう看護学部の要望として吉田学部長から人事労務担当理事に対し申し入れすることの説明がなされた。
- ・高橋方子実習委員長から、本日午後に実習指導者研修会が開催されること及びその概要について説明がなされ、参加が呼び掛けられた。
- ・ナーシング・ラボ、メディカル・ラボ使用に関する学部内ワーキンググループ代表である桑名教授から、ラボ管理責任者を学部内で指定することが可能なことを事務部に確認したこと及び過去に取り決められたラボ使用と物品管理のルールを現状に即した形で作成し直し、教務委員会に案として提出したこと等の報告がなされた。

(4) その他

なし

以上

議事録署名人

氏名 吉田 俊子 印

氏名 阿部 幹佳 印